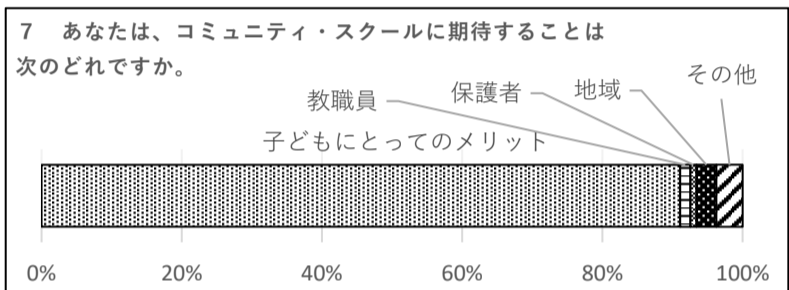
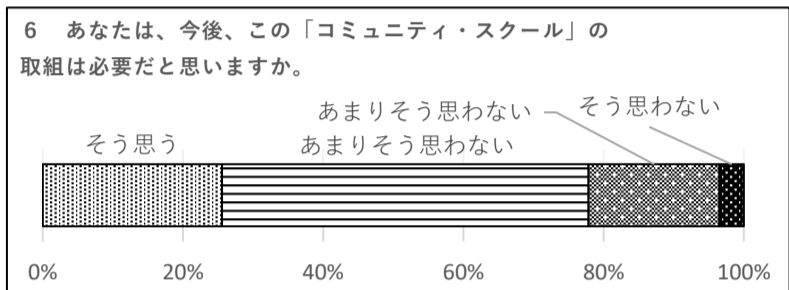
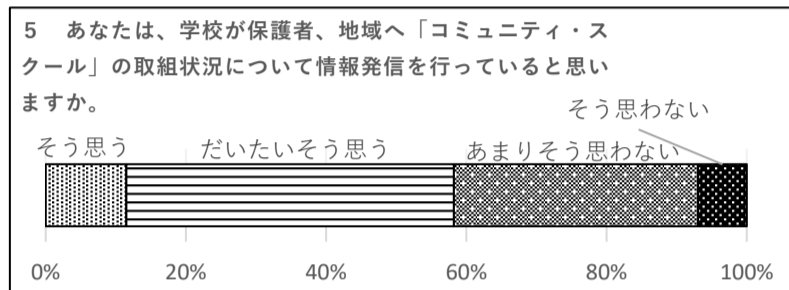
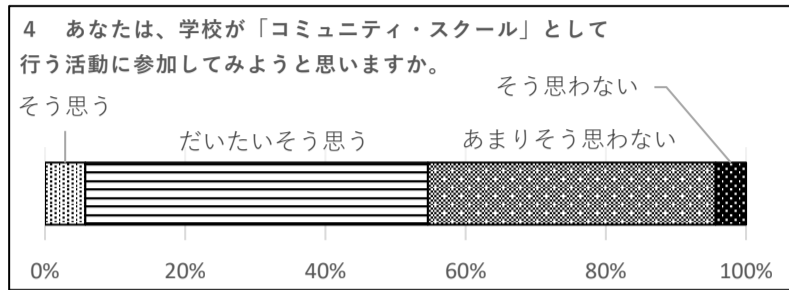
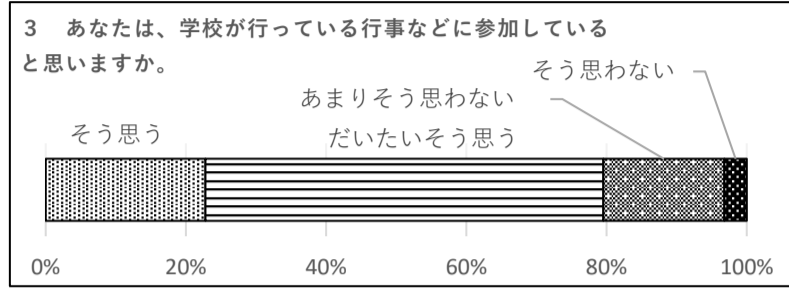
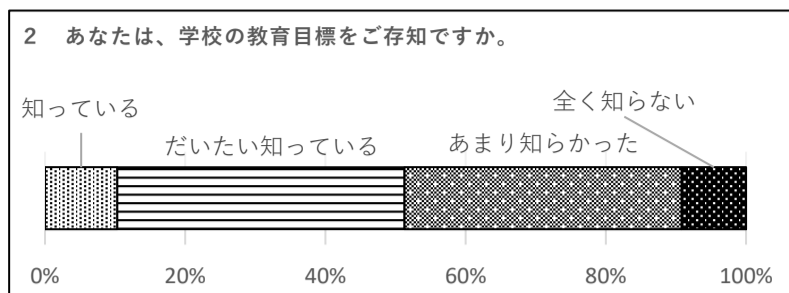
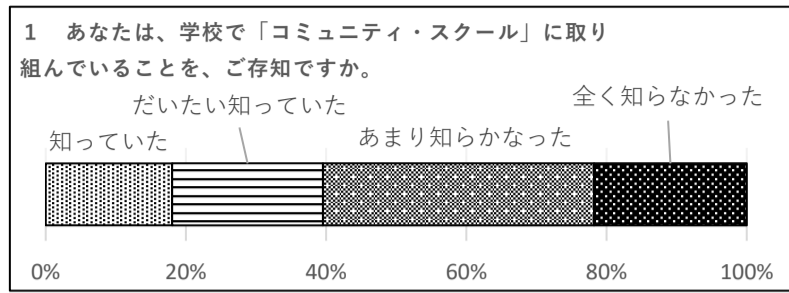


令和4年度 コミュニティ・スクールに関するアンケート（保護者用）



地域の方との触れ合いを増やすことで地域と連携して子供の成長を見守りたいです。(不審者等の対応や様々な相談など、家庭だけでなく複数の窓口があれば子供も安心できるはずです。)

学校や地域に対する理解の深まり

多世代との交流

地域の防犯と交通事故防止

子ども達の体験学習の充実

子どもたちが安心して過ごせる場所

小学一年生の保護者なので、コミュニティスクールについて詳しく存じ上げません。

地域と学校が協力して、町の清掃や子供たちの防犯、高齢者とのコミュニケーションに繋がればよいと思います。

コミュニティスクールの活動内容を存じておらず申し訳ありません。

子どもたちが楽しく安全に過ごせるようになってほしいです。

子供達の学びや体験を充実

通学路の道路整備

子どもの学びはもちろん期待します。しかし、保護者や教職員の負担にならないほうが助かります。保護者と教職員に余裕ができれば、それは結果的に子どもの教育にもつながるし、自発的な地域活動も期待できると考えます。

体験活動の充実

子どもたちが過ごしやすい地域環境作り

子ども達に対する道徳教育の充実(みんな違ってみんないい、友達を傷つけない、いじめをしない等)

教員の負担軽減

子どもの五感を刺激する体験

子供の元気な姿で地域の人にも元気をもらう

読み聞かせサークルと中学生と一緒に読み聞かせをするなどの時間を作ったりと、学校に出入りしているボランティア活動を子どもたちでもできるような活動の充実、不登校ぎみの児童が地域の公民館などで学ぶことができるような環境作りをしていくなど学びの場が学校だけに限らずできるような環境を作ってほしい。

コミュニティ・スクールの具体的な活動がわからないので、活動報告書等があれば助かります。

すでに配布されているのであれば、自分の把握不足です。申し訳ありません。

学びや体験(昔の遊びや、もの作り等)の機会が増えると嬉しい。ぜひ参加させたいと思う。

校外活動や見学、体験の幅を広げる

子供を中心に、地域の人たちが絡める雰囲気であると、お互いがお互いを意識して、無関心さがなくなり、防犯等へもつながる。

地域住民との交流を深め、子供の近隣での遊び方や注意点などの相互理解を深める

地元愛を育みたい。鳥栖を知り学ぶ事で本人はもとより将来的に全ての関わる人たちにメリットとなる事でしょう。

大人になったときに地域貢献の重要性を認識できるようにしておくこと

上の例のような事だと思います

子どもたちの学びや体験活動の充実

放課後、長期休暇中に子供達が安心して遊んだり勉強したりして過ごす事ができる施設の拡充

多くの人が負担にならず楽しく参加出来る活動。

子どもたちの体験活動の充実

学年問わずの交流が、子供達がとても喜んでいるように思います

子どもたちの体験の充実、学習環境を向上させる。

子どもたちの学びや体験活動の充実、地域人材の活用による教育活動の充実、学校や地域に対する理解の深まりにより家庭教育との相乗効果が生まれる、地域の防犯・防災体制等の構築等

地域の人や場をそれほど活用しているような気がしないのですが…。

今はコロナで難しいが、地域の高齢者との交流により親世代が教えてあげられない知識を伝えて欲しい。

地域人材の活用。学校教育や、児童達への地域の方々との理解、交流。

子どもの学びがさらに広がる。

犯罪の無い地域、安心して住める、子育て支援。妊婦体験や、お年寄り体験(体が思うように動かないという事への理解、子供達にだけ訴えるのではなくその親と共に 体験会などあればよい) 児童虐待を 事前に防ぐ(虐待がおきてからでは、心の傷は 一生残る)犯罪者と住まなければならない子供達を救って欲しい。親では無く犯罪者。

地域の伝統継承、避難訓練など防災活動

子ども達の学びの場

放課後の居場所づくり

先生以外からも学べるので学びや体験が充実する

子供達と地域の人とが触れ合う事で、お互いのメリットになると思うから

コロナで幼少期に大切な生活を通して学びの機会を逃しているのが今だからこそ、よりいっそう地域で協力し 老若男女でコミュニケーションをとり孤立せず子どもたちを育てて欲しい。それで 地域おこしもしてほしい。

体験学習における地域の講師派遣依頼や、通学路の安全点検には期待している。ただ、コミュニティスクールというものをわざわざ立ち上げて行っていく必要があるのか、疑問に思う。県が必要だというのであれば、通学路の危険箇所の改善に向けてすでに動いているはず。

【コミュニティスクール】で留まる課題、つまり県が改善しようとしていないなら、コミュニティスクールの必要性は感じない。ただの地域の話し合い。

体験をたくさんさせたいから

学びや体験、コミュニケーションを通しての充実した学校生活

地域人材の活用

色々な事を学べる環境を整えるのは大事だと思います。感染対策をしながら学べる場があればより良いと思います。

現在は核家族が多く、昔と比べて、近所との関わりも少なくなっていると感じ、子どもの経験も関わりも範囲が狭まり、コミュニケーションをとれない子どもが多いと感じる。さまざまな場所での理解力も経験ある子どもに比べて劣る

地域のコミュニティが衰退している状況で、学校が地域を結ぶ大きな役割を担うことができるのではないかと思う。でも、学校だけに任せるとは学校には大きな負担。市町全体で動いてもらって、地域が活性化するような取り組みを期待したい。

子どもたちが活動を体験することによって学べる場があればいいと思う

コロナの感染予防も注意した地域の方との体験活動

体験学習の充実

意見交換など通じより良い教育体制の構築

何をしているかわかりません。お祭りや体験活動があればと思います。

何をしてるかよく知らない

防犯

子供に地域の活動を知るきっかけになって欲しい。

子供達の体験活動の充実

地域の方との面識があまり無いから、保護者同士での今のご時世難しい様に感じるんですよ

地域との触れ合いが子供を大きくすると思うから

コロナ禍で、保護者が学校に行ける機会が減っているため知る機会がすくない。また、コミュニティスクールの趣旨や、活動などが周知されていないと感じる。力を入れているのであれば、市民に気づいてもらうことのできる広報活動(マチコミでのお知らせや、ツイッターやSNSなど)が必要だと思います。

子供へ学びの場の提供

子どもたちご学校以外の地域の方々とふれあうことによって、地域への愛着心を育んだり、社会性を学んだりできる。

家族以外の地域の人との交流を通して 社会性を身につけさせたい

地域の方々、幅広い年齢層の方々との関わりで、家庭だけでは経験できないような学びや経験ができること。

地域の防犯、防災体制等の構築